



無料法律相談所開設

次のとおり無料法律相談所を開設します。

◆日時 4月15日(水)

午後1時～午後4時

◆場所 余市中央公民館

◆定員 6人

(1人の相談時間は30分)

【申込・問合わせ先】

余市町役場 総務課

TEL 2112112

※ご利用される方は、事前に申し込みが必要となります。

各種自衛官等を募集します

幹部候補生(一般・歯科・薬剤)、医科・歯科幹部、自衛官候補生(男子)を募集します。応募資格等の詳しい内容はお

問い合わせください。

【問合わせ先】

自衛隊札幌地方協力本部

小樽地域事務所

TEL 013412215521

「人権困りごと相談所」を開設しています

札幌法務局小樽支局と小樽人権擁護委員協議会では、土・日・祝日を除く毎日、「人権困りごと相談所」を開設しています。

いじめや体罰、高齢者・障害者に対する虐待や嫌がらせ、女性に対する暴力など、様々な人権に関する困りごとについて、法務局職員や人権擁護委員が解決に導きます。

相談は無料で、秘密は厳守されます。お気軽にご相談ください。

◆場所 札幌法務局小樽支局

◆日時 土・日・祝日除く毎日

午前8時30分～

午後5時15分

(人権擁護委員による相談は毎週火～金曜日午前9時～午後4時)

【問い合わせ先】

札幌法務局小樽支局

TEL 013412313017

春の全道火災予防運動の実施

4月20日より30日までの11日間「もういいかい 火を消すまでは まあだだよ」を統一標語に、春の火災予防運動が全道各地で一斉に実施されます。

この運動は、火災が発生しやすい時季を迎え、道民一人ひとりが火の取扱いに十分気を付けるとともに、地域ぐるみで防火の輪を広げ悲惨な焼死や貴重な財産の損出をもたらす火災を防ぐことをねらいとして実施されているものです。

大人も子供もみんなで防火の輪を広げ、火事を出さない、出させないようにしましょう。



【問合わせ先】 北海道総務部危機対策局危機対策課消防グループ TEL 011-204-5009

わが家の **めんこ** ちゃん

かさい ひさのぶ
笠井 寿信 <ん

(4月23日生・美国町)



歌が好きで、音楽が流れると手をたたくて踊っています。

優しく、思いやりのある子に育ってほしいです!

(大樹さん・唯さん)

みかみ りゅういちろう
三上 竜一郎 <ん

(4月25日生・日司町)



お姉ちゃんのおもちゃが大好きでたくさん出して遊んでいます。

健康で思いやりのある子に育ってほしいです!

(貴弘さん・宏枝さん)

余市警察署からのお知らせ

山菜採りによる事故防止

例年、春に山菜の愛好家が行者ニンニクやタケノコ採りのために入山し、道に迷ったり、沢に転落する事故が起きています。慣れた山でも、油断すると「危険な落とし穴」があることを忘れないで、山菜採りを楽しみましょう。

【ヒグマに逢わないための留意事項】

- ◇ ヒグマの出没時間を確認する
- ◇ 出没情報のある場所
- ◇ 野山には仲間と入り、一人にならないようにする。
- ◇ 鈴を鳴らすなど、音で人の存在や接近をヒグマに知らせる。
- ◇ 早朝、夕方、悪天候などで薄暗いときは、野山に入らない

【山菜採りを行う際の留意事項】

- ◇ 家族に行き先地と帰宅時間を知らせる。
- ◇ 単独での入山を避け、二人以上で声をかけ位置を確認する。
- ◇ 服装を目立つ色にする。
- ◇ 携帯電話、非常食、水、熊鈴、笛を携帯する。
- ◇ 迷った時は落ち着いて行動をする。

【問合わせ先】 余市警察署 TEL 0135-22-0110

積丹いろいろ

まちの歴史再発見！

落雁の木型

■テレビニュース等でご存じのとおり、先月14日、北陸新幹線が開業し、東京から金沢まで約2時間半で結ばれました。

金沢は、加賀百万石の城下町として栄え、武家文化が色濃く残る街です。和菓子も名物の一つで、中でも落雁は、松江（島根県）、長岡（新潟県）とともに、

■積丹町を含む北海道の日本海沿岸地域には、鯨漁の活況にと

日本の三大名産地とされています。

落雁は、米粉に水飴や砂糖を加え、型にはめた後に乾燥させて作る菓子で、室町時代に明（中国）から日本に伝わり、茶道の発展とともに全国へ広がりました。

■積丹町を含む北海道の日本海沿岸地域には、鯨漁の活況にと

もない、江戸時代後半

に、本州より北前船によつて運ばれてきたとされ、供物や会席の際の菓子として用いられました。

落雁を作るには、

様々な形を表現するための木型が必要となります。一般的には、桜や桂、楠などが用いられます。専門の職人が木型

今月の担当は・・・



教育委員会生涯学習課 文化財保護主事 阿部 剛



▲「祝美国町」と掘られた木型

を制作していただきました。

北海道では、昭和期に小樽と旭川で専門の職人が活動しており、多種多様な木型が制作されました。

しかし、菓子店の閉店や、和菓子需要の減少により、今日では、木型を目にする機会も少なくなりつつあります。

■現在、教育委員会では、美国町・余別町で使用されていた54点の木型を所蔵しており、旧幌武意小学校で保管しています。

木型には、鯛や海老、ハス、ブドウ、菊、鯉、桜、松竹梅などが立体的に表現されており、

中には「祝美国町」と彫られたものもあります。その形態も、取っ手の付いた一枚型、上下に重ねる二枚型、さらに厚みのある形を表現する三枚以上の型など、大小様々です。

また、木型には、制作した職人の名の焼き印が押されています。「オタル・山田」と読み取れる木型が多くを占めています。

小樽市総合博物館の研究によると、「オタル・山田」の木型は、昭和50年代後半まで、小樽市内で親子二代にわたり木型を制作していた、石崎氏の手によるものだそうです。同氏制作の木型は、当初「オタル石崎」の焼き印を押していましたが、小樽市内の菓子道具卸商「オタル・山田」がほぼ独占的に扱っていたことから、昭和30年代より「オタル・山田」となったようです。

このことから、積丹町に残る木型も、昭和30年代以降のものが多いことがわかりますが、一部の焼き印の押されていない



▲2枚の木で厚みを表現した鯛の木型

これら木型は、町内の菓子店において長年使用され、安全航海と豊漁を願う「船魂さん」や、それぞれの地区のお祭り・慶事の際に落雁を製造していたそうです。

■近年の美国川河川改修にともない、新たに数十点の木型が教育委員会へ寄贈されました。今後、随時整理作業を行い、学校教育や社会教育など、様々な場面において活用・役立てる予定です。



▲海老の木型と粘土で復元した落雁

様々な形を表現するための木型が必要となります。一般的には、桜や桂、楠などが用いられます。専門の職人が木型

木型には、鯛や海老、ハス、ブドウ、菊、鯉、桜、松竹梅などが立体的に表現されており、

中には「祝美国町」と彫られたものもあります。その形態も、取っ手の付いた一枚型、上下に重ねる二枚型、さらに厚みのある形を表現する三枚以上の型など、大小様々です。

これら木型は、町内の菓子店において長年使用され、安全航海と豊漁を願う「船魂さん」や、それぞれの地区のお祭り・慶事の際に落雁を製造していたそうです。

4月のこよみ

1(水)	●びくに保育所入園式 (9:30~)	15(水)	●乳幼児健診・乳児健康相談 (9:30~ 総合文化センター)	
2(木)	●みなと保育所入園式 (10:00~)	18(土)	●水中展望船運航開始予定	
3(金)	●平成27年札幌しゃこたん会定例総会 (札幌市)	●「どっこい積丹さくらます祭り」スタンプラリー開始 (5月20日まで)	20(月)	●いきいきクラブ (10:00~12:00 婦美会館) (13:30~15:30 入舸会館)
6(月)	●美国・日司・余別小学校入学式 ●美国中学校入学式 ●春の全国交通安全運動 (15日まで)	21(火)	●マタニティ教室 (10:00~ 総合文化センター)	
13(月)	●いきいきクラブ (10:00~12:00 幌武意老人寿の家) (13:30~15:30 日司生活改善センター)	28(火)	●マタニティ教室 (10:00~ 総合文化センター)	

文芸だより

— 4月の俳句 —
(美国踏青俳句会)

地酒よし煮凝りの一皿もよし
 熱燗やはやり唄など口ずさみ
 海苔を搔く夫婦の赤きたこ帽子
 啓蟄や漬物石の五個洗ふ
 初鯨青く光りし鱗飛ぶ
 蠟梅の日差しに匂ふ佛間かな
 冬風の一夜明けたるうさぎ波
 地吹雪にハンドル持つ手固まりぬ
 宝引きを一気に引き合ふ集ひかな
 寒月夜畑揺る狐青白く
 軒先に今は懐かし大つらら

成田智世子
 藤原わ子
 戸来和子
 山口笑子
 入江幸子
 菊谷知子
 河岸悟郎
 小寺猛
 山崎美枝子
 土沼清
 鎌田淳史

ふるさと応援・寄付金

ご協力ありがとうございました
(12月~3月分)

大平 源一 様 (札幌市)	氏名のみ公表
成田 良人 様 (神奈川県)	100,000円
匿名 希望	10,000円
匿名 希望	30,150円
匿名 希望	30,000円

4月の余市管内休日当番病院等

診療時間：午前9時~午後5時

日(曜日)	医療機関名	住所	電話番号
5日(日)	黒川町整形外科クリニック	余市町黒川町	22-2447
12日(日)	森内科胃腸科医院	仁木町北町	32-3455
19日(日)	よいちクリニック	余市町山田町	21-4570
26日(日)	よいち整形外科クリニック	余市町大川町	48-5000
29日(水)	脳神経外科よいち港南クリニック	余市町大川町	21-5566

※受診される方は、あらかじめ病院等に電話確認をお願いします。

交通安全はみんなの願い

(ゼロ)
死亡交通事故 0 の日

《後志第1位》
《全道第2位》

5,311 日達成

(平成27年3月1日現在)

人のうぶき

世帯数/1,182世帯(±0)
 人口/2,327人(-2)
 男/1,103人(+1)
 女/1,224人(-3)

●転入/2人(-1) ●転出/4人(+1)
 ●出生/2人(+2) ●死亡/2人(-3)

平成27年2月28日現在、()内は前月比

おくやみ(死亡)
 青山トキ子 87歳 野塚町
 廣和 玉吉 82歳 余別町

すえながくおしあわせに(結婚)
 角田 拓也 余別町
 佐藤 佳苗 余別町

海田 歩乃花 由佳里 野塚町
 生駒 雄惺 亜雄 野塚町
 生駒 雄惺 弥斗 野塚町

こんごうはまごころ(出生)
 なまえ おかあさん こころ

慶
弔
録